

ドバイの世界・クラス・ビジネスへの投資



クイーン・エリザベス2号はバー・ジュメイラで海の上のホテルとして生まれ変わる

続々とドバイ企業が買収

米国の高級衣料品専門店バーニーズ・ニューヨークの買収劇は、日本の大手衣料品販売会社のユニクロ社がかかわっていたこともあり、また日本のマスコミで大きく取り上げられたため、ご存知の方も多いかと思えます。結果はドバイの政府系投資会社、イスティスマールが、買収額8億2500万ドル（約990億円）にて買収しました。

この他にも、今現在、ドバイ証券取引所が、北欧・バルト諸国で証券取引所を運営するOMXの買収劇を、米国のナスダックスと展開している最中です。この買収で、現在ドバイ側が提示している額は、53億ドル（約6360億円）で、バーニーズ買収額の6倍以上という莫

大な額です。

過去の例も少し見てみますと、昨年にはドバイのDPワールド社が、英国の名門海運会社P&Oを68億ドル（約8160億円）で買収したほか、UAEによる世界中でのショッピングは進行しております。ドバイ・インターナショナル・キャピタルが英国の鯨人形で有名なマダムタッソーグループ、英国の豪華客船、クイーン・エリザベス号の購入、ドイツのダイムラー・クライスラー社への巨額の出資にて、現在第3位の筆頭株主。最終的には、政治的な問題や地元からの反対にて、予定していましたニュージーランドのオークランド国際空港を18億ドル（約2160億円）で、ドバイ・エアロスペース・エンタープライズ（DEA）社が買収する計画は実行できませんでした。世界市場での

ショッピングは進行中です。

スポーツでも、イングランドの名門サッカーチーム、リバプールへの参加、F1マクラレンチームのパートナー、同じF1の新興チーム、スパイカーには、アブダビのエティハド航空（UAEのナショナルキャリア）が筆頭スポンサーなどなど。

経済やスポーツ関連のみならず、文化やレジャー面での投資も盛んであり、2009年にはアブダビにF1、ルーブル美術館分館、ソルボンヌ大学の分校の誘致、ドバイには映画のユニバーサル・スタジオの誘致などと積極的です。

投資マネーの吸引力

このように、世界中でワールド・クラス・ビジネスへの投資を行っている

ドバイのみの、投資額は、500 億ドル (約6兆円) を超えると言われてい
ます。資金の源を考えてみますと、ド
バイの場合は石油資源が殆どないこと
から、一般に言われているオイルマ
ネーではなく、世界中 (特にアラブ周
辺諸国) から集まる投資マネーが再投
資されています。これは、ドバイの特
徴を非常に良く示しています。ドバイ
は、中東のハブとして物流の中継地点
であります。世界中から来る商品や品
物は、一度ドバイに入りそこから主に
中近東・アフリカやロシア諸国、南ア
ジアに流れていきます。商品が流れる
のと同じ原理にて、アラブの投資マ
ネーや剰余資金は、9.11以降ドバイ
に向けて流れを変えました。4年前
のドバイでのフリーホールド・プロパ
ティー制度による不動産売買規制緩和
による不動産ブームも含めてドバイ
の投資ブームに一挙に火が付き、これ
も投資マネーの吸引力の1つでありま
す。このように集まったドバイの投資
マネーは、世界中に再投資というかた
ちで流れているわけです。

この一連のキャピタルフローの留ま
りは今のところ見えず、まだまだドバ
イによる世界中でのワールド・クラス・
ビジネスへの投資は続くと思われま
す。

福田 一郎 MIRAJ Group 会長兼CEO
(ふくだいちろう)

1967年ドイツ、デュッセルドルフ生まれ。
日本の大学にて就学後、94年、ドイツにて初
の日独専門人事コンサルタント会社を設立。

2005年ミラージュグループの前身であり、
ドバイで初の日系コンサルタント会社として
MIRAJ Management Consultants社を設
立。07年、各事業を分社化しミラージュ・
グループ会長兼CEOとなる。現在、家族とと
もにドバイに居住。

MIRAJ Group
Grovensor House Commercial Tower
Suite 309 & 310
Sheikh Zayed Road, Dubai / U.A.E.
<http://www.miraj.ae>
miraj444@miraj.ae
Tel: +971-4-329-8889
Fax: +971-4-329-8898



フランスのソルボンヌ大学の分校も設立される



アブダビのエティハド航空と国営不動産開発会社アルダーがメインスポンサー
© 2007 Spyker Formula One Team Spyker F1; Peter van Egmond